

青柳先生と私



佐藤 智一

ロマンダンススクール経営

私がアオヤギダンススクールにお世話になりましたのは、今から10年程前になります。その後アマチュアメダルテストを、3～1級まで。アマチュア競技選手として、N～C級まで。共に、6ヶ月程という短い期間を経て、プロ試験勉強へと……。その間おおよそダンスは楽しいもの？という認識はなく、むしろ凄惨な世界に入ってしまったなと後悔しきりでした。その後プロ試験に合格した後、ヒサムラダンススクール所属の黒柳公恵先生を紹介して頂きプロ競技へとデビューさせて頂きました。そして8年目の昨年4月に行われた「2006年度中部日本選手権大会プロスタンダードの部」において優勝という成績を頂くことが出来ました事、ありがとうございます。

私は地元愛知県安城市にスタジオを持っておりまして、レッスンの伺う時にしかお会いする機会がなく、比較的両先生と過ごした時間は少ないのですが、自分の親よりも大切な存在でした。クールで知的な幸雄先生。「いつも基本に戻るように」と、何年経とうとも一番大切な事を教えて頂きました。そして、自由で情熱的な多美子先生。「もっと頑張れ」と励まして頂きました。これからも、御指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げますと共に、両先生がいつまでもご健康で、アオヤギダンススクールの益々のご発展をお祈り致します。

この度は、「青柳幸雄踏歴50周年記念パーティー」おめでとうございます。

青柳先生と私



大西 大紀・早織

私たちが初めて先生方の指導を受けたのは13年前のことです。4年生までの3年間、週2回レッスンに通い、先生方から多くのことを学ばせていただきました。

レッスン前には多美子先生が学生さんのためにと作ってくださったおにぎりを食べて、元気をもらっていました。幸雄先生にはワルツのナチュラルターンやスローのフェザーステップを幾度となく指導していただきました。ダンスの動きのメカニズムやスウィングの仕方やホールドについても、根気強く教えていただきました。いつも夜遅くまで見ていただき、納得行くまで指導していただきました。

レッスンの後に3階にお邪魔しては、幸雄先生の話を聞いて、ますますダンスにのめりこんでいきました。また多美子先生が作ってくださった料理の数々は、いまでは我が家の定番メニューになっています。さらにこのときのブラックプールやイギリスの話がきっかけで、先生方の後押しもあり、4年生のときに思い切って行くことができました。本当にいい経験をさせていただきました。またコンペ後は「大門」に行き、皆で楽しく食事をしながら幸雄先生が話されるコンペの講評を真剣に聞き入っていたのを思い出します。

私たちが4年生のときの夏冬の学生全日本戦や1996年に愛知で行われた10ダンス選手権において優勝できたのも、先生方のいろいろな教えがあったからです。結婚して富山の実家に戻ってからも、試合の合間に幸雄先生が飛んできてくださって、タンゴのホールドを直していただいたときは本当に心強く、先生の温かな人柄を感じました。また2000年に静岡で行われた10ダンス選手権のとき優勝した際に、多美子先生が駆けつけてくださり一緒に優勝を喜んでいただいたときは、本当にうれしかったです。どれだけ感謝の言葉を尽くしても足りないくらい、先生方からご恩をいただきました。先生方との出会いがあったからこそ今の自分たちがあると感じています。本当にありがとうございました。

先生方に置かれましてはお体にご留意していただき、ますますご活躍されますことをご祈念いたします。

本日は踏歴50周年本当におめでとうございます。